

I C O 簿記帳簿組織の特訓コース第1回

【制限時間 1 時間】 帳簿組織 総合問題 6

当社の当期(×26年4月1日～×27年3月31日)における次の【資料Ⅰ】～【資料Ⅲ】に基づき、解答用紙に示す運算表を完成し、二重仕訳削除金額を算定しなさい。なお、金額単位はすべて千円である。

【資料Ⅰ】当社が採用している帳簿組織

1. 特殊仕訳帳
 - (1) 小口現金支払帳 (2) 当座預金出納帳 (3) 仕入帳 (4) 売上帳 (5) 受取手形記入帳 (6) 支払手形記入帳
2. 普通仕訳帳
3. 総勘定元帳
4. 補助簿
 - (1) 仕入先元帳 (2) 得意先元帳

【資料Ⅱ】期首残高試算表

残高試算表		×26年4月1日	
小口現金	12,600	支払手形	183,330
当座預金	288,225	買掛金	200,340
受取手形	252,000	短期借入金	105,000
売掛金	164,430	未払利息	4,200
繰越商品	88,620	前受金	89,880
前渡金	17,955	貸倒引当金	12,600
前払家賃	5,670	資本金	315,000
備品	157,500	利益準備金	21,000
投資有価証券	63,000	繰越利益剰余金	118,650
	1,050,000		1,050,000

【資料Ⅲ】当期中の取引

当社の当期中の取引を、同一種類・同一取引先ごとに合計額(日付欄に①～③の番号を付している。)で記帳した帳簿の内容は次のとおりである。ただし、各仕訳帳の元帳欄は補助元帳番号のみを記入し、他は省略してある。なお、各帳簿の締め切りは一部省略してある。また、一部当座取引については取引の全貌仕訳を普通仕訳帳に記帳する方法によっている。

小口現金支払帳					
日付	摘要	支払	内訳		
			交通費	通信費	雑費
	① 交通費	7,182	7,182		
	② 通信費	3,024		3,024	
	③ 雑費	1,701			1,701
	支払合計	11,907	7,182	3,024	1,701

(注) 当期より小口現金支払帳を採用しており、期末補給制を採用している。

受取手形記入帳

日付	相手勘定	摘要	元丁	売掛金	売上	諸口	手形内容の記入
4	1	前期繰越			252,000		省
	⑥	売上			324,860		
	⑩	売掛金	得1	259,686			
	⑩	売掛金	得2	67,284			略

支払手形記入帳

日付	相手勘定	摘要	元丁	買掛金	仕入	諸口	手形内容の記入
4	1	前期繰越			183,330		
	②	仕入			479,840		省
	⑬	買掛金	仕1	241,164			
	⑬	買掛金	仕2	129,276			
	⑳	支払手形				40,800	略
	㉑	支払利息				1,756	

甲 商店 -仕入先元帳-

日付	摘要	仕丁	借方	貸方	借・貸	残高
4	1	前期繰越			貸	90,720
	①	商品仕入	省	446,796	貸	537,516
	⑪	為替手形振出(A商店引受)		60,480	貸	477,036
	⑫	当座支払		180,306	貸	296,730
	⑬	手形支払	略	241,164	貸	55,566
	⑮	当座による期日前支払		16,254	貸	39,312
			498,204	446,796		

乙 商店 -仕入先元帳-

日付	摘要	仕丁	借方	貸方	借・貸	残高
4	1	前期繰越			貸	109,620
	①	商品仕入	省	278,964	貸	388,584
	⑫	当座支払		136,080	貸	252,504
	⑬	手形支払	略	129,276	貸	123,228
	⑭	裏書譲渡		64,260	貸	58,968
			329,616	278,964		

A 商店 -得意先元帳-

日付	摘要	仕丁	借方	貸方	借・貸	残高
4	1	前期繰越			借	100,170
	⑤	商品売上	省	653,940	借	754,110
	⑨	当座回収		354,564	借	399,546
	⑩	手形回収		259,686	借	139,860
	⑪	為替手形振出(甲商店指図)	略	60,480	借	79,380
			653,940	674,730		

B 商店 -得意先元帳-

日付	摘要	仕丁	借方	貸方	借・貸	残高
4	1	前期繰越			借	64,260
	⑤	商品売上	省	173,880	借	238,140
	⑨	当座回収		123,606	借	114,534
	⑩	手形回収	略	67,284	借	47,250
			173,880	190,890		

普通仕訳帳

日付	摘要	元丁	借方	貸方	日付	摘要	元丁	借方	貸方
3 31	⑩ 諸口※ 諸口※		1,050,000	1,050,000	3 31	(当座預金) 諸口		1,653,855	
	⑪ (支払家賃)		5,670			(売上)			530,176
	(前払家賃)			5,670		(売掛金)			478,170
	⑫ (未払利息)		4,200			(受取手形)			403,704
	(支払利息)			4,200		(諸口)			241,805
	⑬ (買掛金)	仕1	60,480		"	諸口 (当座預金)			1,488,753
	(売掛金)	得1		60,480		(仕入)		160,870	
	⑭ (買掛金)	仕2	64,260			(買掛金)		316,386	
	(受取手形)			64,260		(買掛金)		11,120	
	⑭ (手形裏書義務見返)		64,260			(支払手形)		780,570	
	(手形裏書義務)			64,260		(諸口)		219,807	
	⑮ (買掛金) 諸口	仕1	16,254		"	(仕入) 諸口		1,384,425	
	(当座預金)			11,120		(買掛金)			725,760
	(仕入割引)			5,134		(支払手形)			479,840
	⑰ 諸口 (割引手形)			168,210		(当座預金)			160,870
	(当座預金)		150,200			(諸口)			17,955
	(手形売却損)		18,010		"	諸口 (売上)			1,772,736
	⑱ (手形裏書義務)		64,260			(売掛金)		827,820	
	(手形裏書義務見返)			64,260		(受取手形)		324,860	
	⑲ (割引手形)		168,210			(当座預金)		530,176	
	(受取手形)			168,210		(諸口)		89,880	
	⑳ (繰越利益剰余金) 諸口		34,650		"	(受取手形) 諸口		651,830	
	(利益準備金)			3,150		(売掛金)			326,970
	(未払配当金)			31,500		(売上)			324,860
	㉑ 諸口 (投資有価証券)			15,750	"	諸口 (支払手形)			892,836
	(当座預金)		7,500			(買掛金)		370,440	
	(投資有価証券売却損)		8,250			(仕入)		479,840	
	㉒ (貸倒引当金)		3,150			(諸口)		42,556	
	(受取手形)			3,150		合 計		9,575,696	9,575,696
3 31	諸口 (小口現金)			11,907		二重仕訳削除金額		()	()
	(交通費)		7,182			差 引 計		()	()
	(通信費)		3,024						
	(雑費)		1,701						

⑩：開始仕訳の日付4/1を意味する。

⑪：期首再振替仕訳の日付4/1を意味する。

※ 開始仕訳については、開始残高勘定を用いておらず、また各勘定科目の記入も省略している。

【解答用紙】

提出不要 自己採点 点

運 算 表

(単位：千円)

勘定科目	開始取引		期中取引				合計試算表	
			個別転記		合計転記			
	借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方
小口現金								
当座預金								
受取手形								
売掛金								
繰越商品								
前渡金								
前払家賃								
手形裏書義務見返								
備品								
投資有価証券								
支払手形								
買掛金								
短期借入金								
未払利息								
前受金								
未払配当金								
貸倒引当金								
割引手形								
手形裏書義務								
資本								
利益準備金								
繰越利益剰余金								
売上								
仕入割引								
受取配当金								
仕入								
販売費								
支払家賃								
交通費								
通信費								
雑費								
支払利息								
手形売却損								
投資有価証券売却損								
備品売却益								
合計								

二重仕訳削除金額 千円